

【農学部食品生物科学科】

試験実施方式：総合型選抜

◆求める人物像

最先端の生命科学研究に取り組むことに興味を持ち、大学卒業後に大学院修士・博士後期課程に進学して博士の学位を取得したうえで、国内外のアカデミックなポジション（大学、国の研究機関等）で、世界トップレベルの食と健康に関する基礎研究を推進する人材を求めています。

◆募集人員

3人

◆選抜日程

出願期間	令和5年11月1日（水）午前10時～11月8日（水）午後5時（必着）
第1次選考結果発表日	令和5年11月28日（火）発送
第2次選考実施日	令和5年12月9日（土）
第2次選考結果発表日	令和6年1月5日（金）正午
最終合格発表	令和6年2月13日（火）正午
入学手続	令和6年2月19日（月）午後5時（必着）

※上記日程等については各項目の該当ページを確認のこと。

◆出願資格

次のいずれかに該当すること。

1. 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和6年3月までに卒業又は卒業見込みの者
2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和6年3月までに修了又は修了見込みの者

◆出願要件

次のすべての要件を満たすこと。

1. 本学農学部食品生物科学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者
2. TOEFL iBT スコアが概ね80点以上、IELTS（アカデミック・モジュール）でオーバーオール・バンドスコア6.0以上、TOEIC Listening & Reading Test スコアが概ね800点以上、実用英語検定（英検）（英検 CBT・英検 S-CBT・英検 S-Interview も認める）準1級以上の合格のうち、少なくとも1つの要件を満たす者
3. 令和6年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者

※TOEFL iBT は「MyBest Scores」ではなく、「Test Date Scores」により評価します。

◆提出書類

1. 調査書	文部科学省で定めた様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの。
2. 学業活動報告書	所定様式により高等学校等が作成したもの。
3. 学びの設計書	所定様式（農学部用）により志願者本人が作成したもの。
4. TOEFL iBT、IELTS、TOEIC Listening & Reading Testの受験者成績書の原本（コピー不可）、または実用英語検定（英検）の合格証明書の原本（コピー不可）のうち少なくとも1つ	

※各種様式及び「学業活動報告書作成の手引き」が、京都大学特色入試 Web サイト

（<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/tokusyoku/>）からダウンロードできます。

※出願書類については、56ページ以降の「7. 出願手続」を確認のこと。

◆大学入学共通テスト利用教科・科目名

【国語】国語
【地歴・公民】世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※
【数学】「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」
【理科】物理、化学、生物から2

※ 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

◆選抜方法及び基準

提出書類、大学入学共通テスト、及び口頭試問の成績を総合して合格者を決定します。

第1次選考は、提出書類の内容により選考を行います。

第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、口頭試問の成績により選考を行います。口頭試問の配点は100点満点とし、基礎学力、論理的思考力、及び英語論文の読解力について評価します。

口頭試問の配点は、次のとおりとします。

試験の区分	口頭試問	合計
配点	100	100

最終選考は、第2次選考に合格した者に対して、大学入学共通テストの外国語を除く得点の合計が700点満点中概ね580点以上の者の中から、第2次選考の成績順に合格者を決定します。

◆第2次選考実施期日・場所

日程	内容	時間	場所
令和5年12月9日(土)	口頭試問	9時00分~17時30分	京都大学農学部

※場所及び集合時間等の詳細については、受験票送付(61ページ)の際にお知らせします。

◆大学入学共通テスト成績請求票貼付用台紙の提出

第1次選考合格者には、受験票とともに「受験上の諸注意」を送付しますので、京都大学特色入試Webサイトから印刷した台紙に大学入試センターから交付を受けた有効な 令和6共通テスト成績請求票 を貼り付け、京都大学特色入試Webサイトから印刷した宛名ラベルを貼り付けた市販の封筒に入れて、指定する日までに農学部教務掛へ提出してください(詳細は61ページ参照)。